

「平成27年相模の大凧まつり」結果概要

- 開催日時 平成27年5月4日（月・祝）・5日（火・祝）午前10時～午後4時
- 開催場所 相模川新磯地区河川敷
 - ①新戸地区凧揚げ会場（8間凧、4間凧）
 - ②勝坂地区凧揚げ会場（5.5間凧、3間凧）
 - ③下磯部地区凧揚げ会場（6間凧、3間凧）
 - ④上磯部地区凧揚げ会場（6間凧、4間凧）
- 主催者 相模の大凧まつり実行委員会（実行委員長 吉澤 美芳）

4 期間中の観客数

期間	観客数	ピーク	天候
5月4日（月・祝）	4会場延べ 90,000人	12：00 40,000人	晴れ
5月5日（火・祝）	4会場延べ 80,000人	13：00 35,000人	晴れ
両日合計	170,000人		

※前回は5月4日 80,000人、5月5日 90,000人、計170,000人

※過去最高の人出は平成22年の180,000人

5 経過

5月4日・5日の両日、相模原市の伝統行事「相模の大凧まつり」が開催されました。今年の題字「隼風」には、小惑星探査機「はやぶさ2」の打ち上げ成功を喜び、5年後の地球への帰還を祈願するとともに、幾多の困難を乗り越えた初代「はやぶさ」のように、宇宙の彼方まで相模原市が躍進し、人々に希望を与える一年であってほしいとの願いが込められています。

5月4日は午前中からよい風が吹き、各会場で大凧揚げにチャレンジしました。最も大きな新戸地区の8間凧は、2分程度の滞空を記録しました。また、上磯部地区の6間凧は1時間以上大空高く舞い上がりました。

5月5日は北風で風が弱く、各地区とも大凧揚げに挑戦するも、揚げることはできませんでした。

しかしながら、二日間にかけて複数回にわたりチャレンジを繰り返し、そのたびに訪れた観客から大きな歓声が沸きあがりました。

*各地区の凧揚げ状況については裏面のとおりです。

各地区の凧揚げ状況

(5月4日) 天候：晴れ

地区名	凧揚げ回数	最長時間	時刻(何回目か)	風向き
新戸	8間凧3回	1分55秒	午前11時48分 (2回目)	南風
勝坂	5.5間凧1回	11分17秒	午後1時35分 (1回目)	南風
下磯部	6間凧1回	35分00秒	午前11時05分 (1回目)	南風
上磯部	6間凧1回	85分00秒	午前11時15分 (1回目)	南風

※これまでの8間凧の最高記録…平成14年5月4日 6時間7分55秒

(5月5日) 天候：晴れ

地区名	凧揚げ回数	最長時間	時刻(何回目か)	風向き
新戸	8間凧0回	—	—	北風
勝坂	5.5間凧0回	—	—	北風
下磯部	6間凧0回	—	—	北風
上磯部	6間凧0回	—	—	北風

※北風で風が弱く、風向きが変わるのを待っていたが変わらなかったため、新戸8間凧においては、最後に1回挑戦したが揚げることはできなかった。

お問い合わせ
商業観光課
担当：古屋、富澤
電話：042-769-8236